

2020年10月12日

凸版印刷株式会社

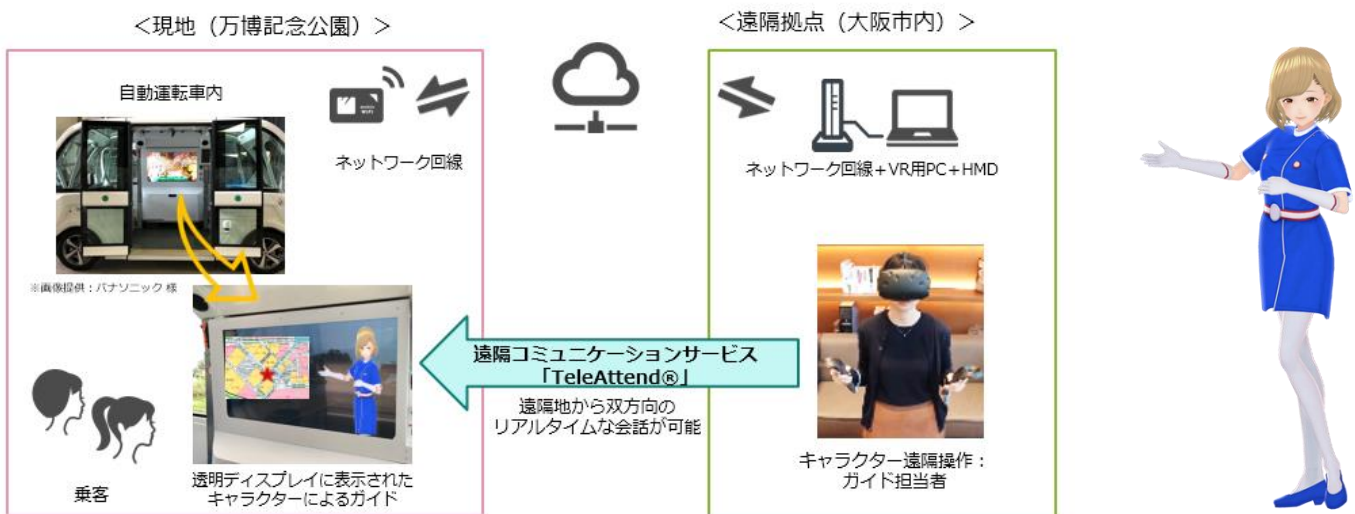
TIS株式会社

自動運転車両に XR 技術を活用し遠隔観光案内を実施

万博記念公園内を走る自動運転車両内でバーチャルキャラクターが
スポットをリアルタイムで紹介する対話型の新たな移動体験型サービスを実証

凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)と、TIS 株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役会長兼社長:桑野 徹、以下 TIS)は、2020年10月23日より万博記念公園(大阪府吹田市)で実施される自動運転車両を活用した次世代モビリティサービス実証(以下 本実証)に参画しています。本実証において、遠隔コミュニケーションサービス「TeleAttend®(テレアattend)」を活用して、乗客に対しバーチャルキャラクターがリアルタイムで、会話や動きを伴ったガイドを行う対話型の新たな移動体験型サービスを提供します。

凸版印刷オリジナルバーチャルキャラクターである「小石川 彩(こいしかわ あや)」を、自動運転車両に搭載されるパナソニックが開発中の透明ディスプレイに登場させ、遠隔操作することで、車内にガイドがいなくても双方向で対話を楽しみながら、「EXPO'70 万博パビリオン跡地」の紹介を行います。乗客は、ディスプレイ越しに透過して見える公園の風景と「小石川 彩」によるガイダンス映像を重ねてみることで、これにより、景色を楽しみながら、リアルタイムで「EXPO'70 パビリオン跡地」の歴史や文化を学ぶ新たな移動体験が可能になります。



遠隔観光案内のイメージ(概要図)と

バーチャルガイドキャラクター「小石川 彩」(EXPO イメージコスチュームバージョン)

© Toppan Printing Co., Ltd.

■ 背景

2025年大阪・関西万博の開催や統合型リゾート地(IR)として注目される大阪府では、万博記念公園をはじめとした、さまざまな資産を有効活用しようという機運が高まっています。また大阪府では「実証事業都市・大阪」として、自動運転技術やXR技術などの先端技術開発支援に積極的に取り組み、社会実装を目指しています。

このような中で凸版印刷とTISは、2019年3月から提供している遠隔コミュニケーションサービス「TeleAttend[®]」のバーチャルガイドキャラクターとして「小石川 彩」を起用し、万博記念公園で実施される次世代モビリティサービス実証において、新たな移動体験型サービスとして提供します。

※「小石川 彩」は凸版印刷が管理するオリジナルバーチャルキャラクターです。

■ 次世代モビリティサービス実証「EXPO オートライド&ガイド」概要

- ・走行ルート:「パピリオンルート」と「日本庭園ルート」の2ルートがあり、TeleAttend[®]体験は「パピリオンルート」のみ。
「パピリオンルート」は、「EXPO'70 万博パピリオン跡地」を巡りながら、2025年万博の未来も垣間見られるタイムマシン型エデュテイメントモビリティルートを担当します。対話型アバターにより、50年間の進歩と調和の変遷を体験できます。
- ・開催日程:10月23日(金)24日(土)25日(日)26日(月)
11月13日(金)14日(土)15日(日)16日(月)
- ・乗車時間:約20分
- ・乗車方法:実施各日に同日分の整理券を配布予定。

※詳細につきましては、万博記念公園の公式ホームページに掲載しています。

URL:<https://www.expo70-park.jp/info/42139/>

※上述の予定・内容につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、今後予告なく変更・見直しの可能性があります。

■ 遠隔コミュニケーションサービス「TeleAttend[®]」の特徴

「TeleAttend[®]」は、XR(AR/VR)技術を活用することで、物理的に遠く離れた別の場所にいる相手と同じ空間を共有しているような体験を提供します。遠隔コミュニケーションやリアル空間とバーチャル空間が融合したアクティビティを可能にするサービスです。

例えば、観光案内に「TeleAttend[®]」を活用することで、観光客側はAR技術により、現実空間にガイドをキャラクターとして重ねて見ることができます。一方、ガイド側はVR技術により再現されたバーチャル空間で、施設内の状況を把握し、遠隔地から観光客に案内を行うことができます。

また、これまでの「TeleAttend[®]」では、屋内での遠隔コミュニケーションを対象としてきましたが、今回の次世代モビリティサービス実証において、新たに位置情報連携機能^{※1}を追加する事で、屋外での遠隔コミュニケーションへの対応も可能になりました。

※1:GPSの現在地測位は誤差を生じる場合があります。

※TeleAttend[®]の詳細は下記URL参照

URL:<https://www.toppan.co.jp/solution/service/TeleAttend/>

■ 今後の目標

凸版印刷とTISは、観光施設の観光ガイドや工場見学の案内、ショールーム、教育などさまざまな分野へのXRを活用した誘致施策の提供を広げていきます。また、2025年大阪・関西万博やIRでのバーチャルな観光体験の実装や、「TeleAttend[®]」のシステムを活用した遠隔就労など、目的や利用シーンに合わせてサービスラインアップや機能を充実させていく予定です。

- * 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。
- * 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

凸版印刷株式会社 広報本部

E-mail:kouhou@toppan.co.jp

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 浄土寺/橋田

TEL:03-5337-4232 E-mail:tis_pr@ml.tis.co.jp